



広島女学院同窓会

第 37号

埼玉支部だより

2010年 1 1月



長崎グラバー邸

1863年に建てられた日本で最も古い木造西洋建築だそうです。NHK「龍馬伝」にも龍馬達がグラバー氏に船の交渉に行く場面等に出て来ました。小高い丘の上に建つお屋敷で、長崎港が一望出来て、歌劇「蝶々夫人」の舞台のモデルとしても有名ですね。

武内淑子 (阿部) 高5

年間聖句

目を覚ましていなさい。信仰に基づいてしっかり立ちなさい。雄々しく強く生きなさい。
何事も愛を持って行いなさい。 コリントの信徒への手紙Ⅰ 16章13-14節

「明治時代に日本にやってきたゲーンズ先生」

広島女学院大学学長 長尾ひろみ



今年の4月に、広島女学院大学の学長として就任しました。40年前の楽しかった学生時代を思い出しながら、毎日仕事をしています。広島女学院で10年間過ごし、多くの友と出会い、青春時代を過ごした学院のために働けることは最高の幸せです。

今日は、2010年4月に行われたホームカミングでの講演内容を少し凝縮してまとめてみました。われわれの校母ゲーンズ先生が、どんな思いで日本にいらしたのかをその時代背景と共にまとめてみました。

Gaines先生は、1860年ケンタッキー州西北端のユニオン郡で生まれました。父方の祖父Bernard Gainesはジョージ・ワシントン大統領の下でアメリカ合衆国の陸軍将校であり、母方の祖父クロムエルはメリーランドの立法議会議員でした。両家とも西部開拓に夢を託し、幌馬車で東海岸から西部ケンタッキーへ移り住みました。

ケンタッキーでは父親が早く天に召され母親は学校を開きます。そして良い教育環境の中でゲーンズ先生は育ってゆきます。アメリカでは南北戦争が1861年から1865年に行われるのですから、ゲーンズ先生が1歳の時から6歳までアメリカは北と南に分かれて戦争をしていたこととなります。

ゲーンズ先生はFranklin Female College入学し、その後フロリダ開拓地の公立学校の先生になります。1886年にはもう一つ上のランクのFlorida Conference Collegeで教育学を勉強します。

日本の歴史と照らし合わせてみると、ゲーンズ先生が生まれる8年前の1853年に黒船来港、7歳の時には大政奉還、王政復古。1886年には明治政府が樹立した年は、先生は8歳です。ゲーンズ先生がFranklin Female Collegeに入学した頃、日本はやっとキリスト教禁止の高札が下ろされ、文明開化の日本は新しい思想と文化を求める気運が高まってきます。



その頃、ゲーンズ先生は友達キャロルから中国に宣教に向かう Dr. Walter Lambuthと妻 Daisy Kellyとのロマンスの話を聞きます。それは、メソジスト教会から派遣される若き魚ルター・ランバスを激励する献金袋の中に、お金と混じって一枚の紙切れが入っていました。そこには、「私を献身します」というDaisy Kellyのメモが入っていたのです。

それから数年たって教師になっていたゲーンズ先生は、あるとき教会で“Christian Advocate”という雑誌を読んでいました。そして一つの求人欄に目が止まりました。それは『ヒロシマ、瀬戸内海沿いの古い町、キモノを着た婦人、若い娘、新しい知識とキリスト教の知識を求める』と書いてありました。そして何とその差出人は、かつて憧れたランバス氏だったのです。

健康に自信がなく、宣教師の資格も無いことに不安を覚えながら、ゲーンズ先生は牧師に相談します。「選ぶのは神様である」という牧師の言葉に背中を押された気持ちで、ゲーンズ先生は牧師の推薦状とともに申し込みます。数ヶ月ほど返事が来なく、諦めていたゲーンズ先生は、「あなたを日本に派遣することに決定しました」という手紙を受け取ります。ゲーンズ先生はそれから3日後にサンフランシスコに向かっていきます。もしもフロリダにいる家族と生徒に別れを告げに行ったら、きっと自分の決心が揺らぐだろうと思ったそうです。

1887年9月1日にサンフランシスコからthe City of New York号に乗船、23日かけてホノルル経由で横浜に着きます。それから神戸に行き、ランバス家族と共に広島にやってきます。その時からゲーンズ先生の広島女学院に対する人生をかけた献身が始まるのです。

男性の数歩後ろを頭を下げて歩いている女性を見て“Chest up!”と言われました。女性としての誇りを持ち、しっかりと前を見ることを提唱されました。“Cum Deo Labolamus”「我らは神と共に働くものなり」。建てたばかりの校舎が放火された後も、神様は常にゲーンズ先生と共にいてくださり、くじけずに女学院の再興をなさいました。

こんなゲーンズ先生の足跡を辿りながら、私はゲーンズ先生が築かれた建学の精神を引き継ぐ役を担い、牛田の山に立っています。ゲーンズ先生に選ばれた広瀬ハマコ先生について二代目の卒業生学長となったことに重責を感じています。同窓会の皆さんの大きな応援を期待しながら、かつての女学院の姿の回復に力を注ぎたいと思っています。どうぞよろしくお願い申し上げます。



埼玉支部会報告

西 光代（園山）高19、大日1

6月19日（土）8時大宮駅集合
5人がおばさんパワーで9人分の座席確保
（思ったより混雑してなかったけど）
北朝霞より4人が合流してGO！



車内では1年ぶりにお逢いした元乙女たち
近況報告しながら一路河口湖へ
雲に頂をしていました富士山が車窓に姿を現したときには黄色い歓声が
車内からカメラのシャッターを押してました
ただ不思議なのはバックしているわけではないのに富士山が列車の右に左に変わるのです
地図見て分かりましたがまだ納得できません

河口湖の駅からはレトロバスに乗って湖畔のハーブ館に
レストラン「ロマラン」にてランチ
ここでもお祈りしお食事しながらお喋りに花が咲きました
個室を予約していたので他のお客さんへの気遣い無しで
もちろん校歌も斉唱し今日の目的果たしました
お庭に出てみると雲一つない富士山が目の前に現れました
前日までの雨が嘘のようでした



思い出せば私が初めて富士山見たのは高校の修学旅行でした
そうあのイギリスのBOAC機が富士山に空中分解で落ちこちたときでした
そして関東に嫁いでからは広島への行き返りに富士山を見ると幸せな気持ちになったもの
でした
全てを包み込んでくれる暖かな懐に安ど出来る不思議な山です
みなさんそれぞれ感慨深いものがあるようでした
河口湖畔約4時間の滞在でしたが有意義に過ごせました

回数重ねてきた支部会ですが、残念ながら参加者が限られてきたような気がします
アヤメの校章のもとみんな女学院の姉妹です
ひとかけらの勇気をもって次回からは多くの同窓生が一人でも参加いたしましょう

～原爆死没者追悼礼拝～

2010「夏雲の集い」ご報告

関東四支部合同(千葉支部担当)の原爆死没者追悼礼拝「夏雲の集い」が、去る7月15日(木)、千葉支部の黒田尚子さん(高30)のご主人黒田直人牧師が奉仕されている日本キリスト教団 佐倉教会で催されました。

前日までの梅雨空を払拭し、各地から駆けつける方々を労うかのように、青空に白い雲、まさに「夏雲の集い」の日に相応しい佐倉の空でした。

広島から新学長 長尾ひろみ先生、同窓会副会長 塩治みはるさん、名古屋から片山和子さん、千葉支部27名、東京支部15名、神奈川支部6名、埼玉支部2名、計53名が参加下さいました。

黒田尚子さんのオルガン前奏で始まった追悼礼拝では、黒田牧師が出エジプト記の「神は民を、葦の海に通じる荒れ野の道に迂回させられ、昼は雲の柱をもって導き、夜は火の柱をもって彼らを照らされ、民は昼も夜も行進することができた。」を引用され、「我らに先立つもの」と題し説教して下さいました。

礼拝後は黒田さんのオルガン演奏でブルーンズ「プレリュードとフーガ」、ブクステフーデ「ああ主よ あわれな罪人の私を」、J. S. バッハ「神の時は うるわし」など四曲披露して頂き、初参加の私は高校卒業以来の厳粛な礼拝のひとつときを味わうことができました。

長尾先生には礼拝後と茶話会の冒頭に、「広島女学院大学のおかれた『地方、女子大、キリスト教主義』という立場だからこそ出来る女子教育をしたい、皆様もどうぞそのことが遂行できるよう一緒に祈ってください。」、と冗談を交えてお話し頂きました。

千葉支部会長 村中陽子さん(高27) 始め役員の皆様のお心遣いあふれるご接待と同窓生の皆様の優しさに、今までは参加をためらっていた私ですが、本当に女学院の同窓生で良かった！もっと早く勇気を出して参加すれば良かった、との思いを強くした一日でした。



来年は埼玉支部がお引き受けしますので、皆様もどうぞ参加してくださいね。(埼玉支部会も兼ねますので、宜しくお願いいたします。)ひとり参加でも大丈夫です！

(北谷 記)



How are you ?



皆様いかがお過ごしでしょうか、アンケートでお聞きしています。

近況をお聞かせください。

夢、楽しみ、取り組んでいる事、心がけている事など、ご自由にお書き下さい。

【高20】 大畠 啓子（坂本） 茨城県水戸市

いつも同窓会報をお送り下さいまして有難うございます。楽しく拝読させて頂いています。故郷を離れて43年、水戸に参りましてから35年になります。あつという間に還暦を越え夢のようです。孫の世話、姑の看病と慌しく暮らしております。皆様のご健勝、ご活躍をお祈り申し上げます。

【高7】 中下 澄江（藤本） 志木市

夢、楽しみ、取り組んでいる事、心がけている事等々いろいろ書きたいところですが、8月初めに寝起きにベッド脇の家具の角に左足指をいやというほど打ち、薬指を骨折してしまいました。5週間好きな運動を禁じられ、この長引く暑さを何と長く感じられたことでしょうか。在籍数ばかり長く一向に上手にならない一句でお許し下さい。“骨一本折れて残暑長きかな”

【高6】 中島 規予子（佐々木） さいたま市

女学院高校を卒業して半世紀以上の月日が過ぎました。私達高校第6期卒業のメンバーは同窓生の姉妹達が申しますには大変にぎやかな学年だったそうです。高校を卒業して各々の道に別れては行きましたが、関東方面に来ましたメンバーは毎年同期会を持ちました。学生だった頃にはお弁当持ちで新宿御苑で、家庭を持ってミルク持ちで家庭で、子供も遊べる集会場でと、また長年の間には転勤のため欠席をしたり、また転勤でこちらにいらした方を加えて、、、と。また同期会に合わせて上京して下さる方、毎年浜松から出席して下さる方もいらっしゃる楽しい同期会です。今年も10月には同期会でなつかしい方々にお逢い出来ます。皆さんのお元気な様子を拝見して楽しい一日を過ごせます幸せは神に感謝でございます。



【高23、文日5】 村田 春美（新宅） 比企郡鳩山町

春先から体調悪く、長年続けていたウォーキングも中止。旅行もキャンセルその上暑い暑い夏も手伝って大好きなガーデニングも怠け、趣味のステンドグラスも手付かず等々マイナス志向の生活を続けていました。しかし涼しい風、やさしい虫の音色と秋を感じると共に少しずつ元気が出てきて、、、やはり人間マイナス志向はだめですね。歳だからの口癖も。人生「かきくけこ」が大切をまた思い出しています。

感動する／興味を持つ／工夫する／研究する／興奮する／だったかな？
毎日心掛けたい事です。女学院のお元気な先輩方、また刺激を下さい。

【高5】 武内 淑子（阿部） さいたま市

虫の音に秋の気配を感じる頃となりました。夫と娘夫婦、孫二人と犬二匹、、、。皆健康で神に感謝の日々です。支部だよりの表紙を描かせていただいています。月二度友人達と街にスケッチに出掛けています。外気を吸いながら水彩で色を付けていくのは楽しい一時です。もう一つの楽しみは宝塚歌劇の観劇です。女学院中等部からのファンで、中学生の時友人と宝塚まで観劇に行ったのも思い出です。今は娘と二人足しげく東京宝塚劇場等に通っています。きれいな舞台で夢の世界に誘われ幸せとパワーを貰ってます。元気の続くかぎり行きたいと思っています。皆様もお元気でお過ごし下さいます様に。

【高8、大英8】 金子 悦子（邑岡） 春日部市

歳とともに、日々心身の衰えを気遣うことが多くなっておりませんが、教会での聖日礼拝や交わりをさせていただいて、励まされ元気を頂いております。今年の春以来、膝関節症を患い、毎日リハビリをしながら、息子からパソコンを譲り受けたのを機会に、パソコン教室に通い始めました。適度の緊張と集中力のおかげでしょうか、猛暑の夏を無事に過ごすことができました。感謝です。「創めることを忘れなければ、人は老いません。」日野原重明先生のお言葉を持ち続けたいと思います。

【高26、文英8】 野口 育代（米澤） 栃木県宇都宮市

支部日より楽しく読ませていただいております。我家は、昨年より私の母との同居が始まりました。おかげさまで母もまだまだ丈夫なので主人の休日には3人でコンサート、近隣で開かれている文化教室への参加や美術館巡り、、、と楽しんでおります。そして主人が退職して時間が出来たら、今まで行けなかった所をゆっくり旅したいと思っています。





通信欄から



支部会費納入の振込用紙通信欄によせられたみなさまの近況報告を抜粋しました。

- ◇ 今井様、今迄支部長として導いて下さり、有難うございました。大変お世話になりました。支部会には参加出来ませんでしたが、「夏雲の集い」には参加させて頂き、女学院の雰囲気、校風を思い出させて頂きました。

宮本明子（松浦） 高15 越谷市

- ◇ 今井様、19年間もの長い間お世話になり本当に有り難うございました。清水新会長様にはこれからもよろしくお願い致します。

近藤和恵（森原） 高13、短12 春日部市

- ◇ 今井様、19年間支部長をお努めになられ、改めて感謝です。支部会に何度か参加させて頂き、今井様の明るい笑顔を思いおこしております。

中井貴美恵（山崎） 高19 ふじみ野市

- ◇ カラー刷りも美しい36号ありがとうございました。19年も支部長を続けて下さったのですね。本当にお疲れ様。そして「感謝」の気持ちいっぱいです。支部会にはほとんど参加出来ないまま、後期高齢者が目前になって参りましたが、幹部の方々のご努力のお陰で、埼玉支部日より年2回発行が可能との事。有難いことです。

中下澄江（藤本） 高7 志木市

- ◇ 今井様、大変長い間埼玉支部のお世話をいただきありがとうございました。

進藤典子（仙石） 大英14 さいたま市

- ◇ 支部日よりうれしく拝見致しました。三月に45年間住んだ日立を離れ広島に転居いたしました。大変お世話様になりました。茨木支部時代は新しい出会いがあり楽しい思い出があります。今回で最後になりますが皆様のご活躍、ご健康をお祈りしております。

平石由紀子（渡辺） 高11、短大10 広島市

- ◇ 広島にいた実家の母が今年3月21日に天に召されました。満93才でした。老々介護の数年、最後の3ヶ月姉妹四名で24時間の看病でした。まだこれから納骨など行事に追われ、涙する間もない状態です。ふと気づき母のいない現実が大きな悲しみ、厳しさとなり訪れると思いながらも・・・。

河野文子（森本） 高10 さいたま市

- ◇ 今井さん、長い間ありがとうございました。新支部長の清水さん、どうぞよろしく願いいたします。埼玉支部の末長くの発展を祈ります。

谷本公子（川上） 短6 川口市

- ◇ 新スタッフの皆様、よろしく願いいたします。母の在宅介護で時間をとられています。又、支部会は機会をみて、参加出来る様にしたいと思っています。

菊谷多恵（岡田） 高13 新座市

- ◇ 清水様、支部長御就任お目出度うございます。今後共色々とうよろしく願い致します。

武内淑子（阿部） 高5 さいたま市

- ◇ 第36号の表紙はカラーでモロッコのふんいきを想像しています。うれしい気分にもなりました。ありがとうございます。

新井恵子（石崎） 高10 春日部市

- ◇ 御世話有難うございます。支部だより楽しみに拝読させていただいております。

澤村紀美（竹尾） 高11、短10 鴻巣市



ご訃報



- 北 康子（北） 高女44 高崎市

お嬢様（市丸 しのぶ）より

母 北康子は、6月1日91才で他界致しました。長い間お世話になりありがとうございました。長期入院しておりましたので通信費等滞納していたと思いますので、少しですが送金致します。

同じく、お嬢様よりのお礼状です。

お花料をお送りいただきましてありがとうございました。お心使い誠に感謝致します。母は女学院出身をととても大切に思っておりました。実家が白島九軒町70と学校の隣という事もあったようです。同窓の方々とも親しくさせていただいて、こちらへ来ましてからも楽しく過ごしておりました。長い間本当にありがとうございました。



敬老の日によせて



今年も敬老をお祝いして会費を頂いている75歳以上の方々（13名）に会費一同よりプレゼントをお贈りしました。お礼状から抜粋しました。

- 暖かかったり寒かったり変なお天気が続いています。敬老会のプレゼント有難うございました。同窓会に伺いたいのですが、今頃はやっと歩いております。週二回デーホームに行っております。八十八才になりました。

永松純子（平岩） 高女47 南埼玉郡

- 日が暮れると虫の音がしげくなり待ちくたびれた秋の訪れを感じる様になりました。又、昨日は素敵なスカーフを頂戴いたしまして有難うございました。懐かしい校章のししゅうに、しばし昔日を想いました。

猪熊志真子（目崎） 高女52 取手市

- 敬老の日になんで今年も又心のこもった贈り物すてきなスカーフをおとどけ頂いてありがとうございます。お手伝いすることなく過ごしてしまったのに申し訳ございません。私足を痛めまして少し不自由な生活をしてしておりますが、筋力トレーニングなどに通いながらなんとかがんばっています。

小林良子（渡辺） 高女53 さいたま市


- やっと暑い日から解放されてほっとしております。今年も敬老の日のプレゼントをありがとうございます。来年こそは埼玉支部同窓会に出席したいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

土田園子（西野） 高4短大3 狭山市

- 此の度は、思いがけなくお便りをいただき、更にまた敬老の日のプレゼントまで御送り下さいましてほんとうにありがとうございました。感謝感激しております。埼玉の同窓会はほんとうにうらやましいです。

東洋子（石井） 高4 前橋市

- 武内淑子さん（阿部）高5 さいたま市 よりお礼のお電話を戴きました。

 埼玉支部だよりは、お知らせと共に会員皆様の「お声」をのせてゆく紙面にしたいと願っています。“How are you?”、“通信欄から”、“敬老の日によせて”をととても大切に思っています。



支部だよりを読んで (敬称略) 一抜粋しましたー

- 送ってくださった支部だよりは早速改善を加えられたのですね。表紙ページのカサバは行ったことはありませんが、ジャン・ギャバンのの郷愁やハンフリー・ボガードのカサブランカを思い起こさせられます。愛媛・高知支部会を先日行いました。少しずつまた活気を取り戻していきたいと思います。

四国ブロック長 田中 チカ子

- 埼玉支部だよりと御丁寧なお手紙をありがとうございました。新支部長としてのおつとめ、御苦労様です。いろいろ大変でしょうが、お互いに支え合ってまいりましょう。

佐伯地区長 (あやめ会) 内山 豊子

- 早速読ませていただきました。高校校舎写真、コメント母校の様子が良く分かり、全体の構成、挿絵、写真など総てがすばらしく一気に読み進みました。素晴らしいですね！中部ブロックは年一回行事、「集い」のお誘いのたよりの発送を終わりホッとしているところです。今後ともよろしく願いいたします。

中部ブロック長 片山 和子



《他支部のクリスマス会のご案内》

☆ 東京支部

日時 12/10 (金) ①12:15~45 ②13:00~15:00
 場所 ①の礼拝は銀座教会の昼礼拝に参加
 ②の祝会は銀座教会5階“ぶどう”にて
 内容 讃美歌と茶話会 (手作りお菓子のお土産有り)

☆ 千葉支部

日時 12/6 (月) 10:30~14:30 (受付10時~)
 場所 新津田沼教会
 内容 礼拝は東洋英話女学院中学、高等部元宗教主任 佐藤順子さん
 礼拝後ランチ、讃美歌と茶話会 (会費1000円)

☆ 神奈川支部

日時 12/1 (木) 13:30~16:30 (受付13時~)
 場所 横浜ロイヤルパークホテル2F「ロイヤルアスコット」
 内容 ピアノ、ヴァイオリン、チェロのティータムコンサート
 会費3000円 お子様会費2000円 〆切11月22日 (月)
 梶川 045-821-4342 陣崎 045-974-6087

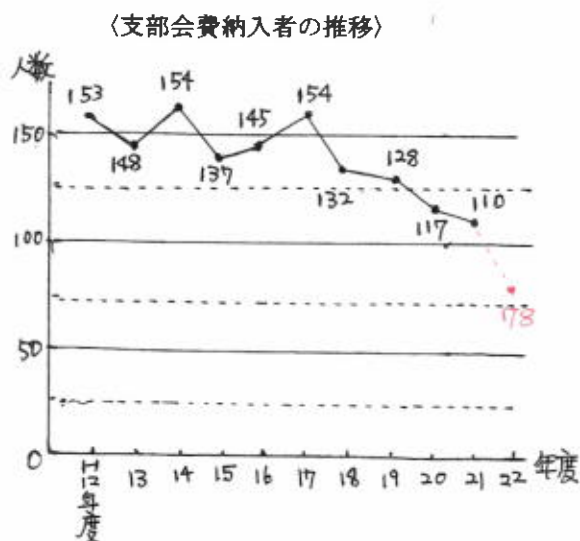
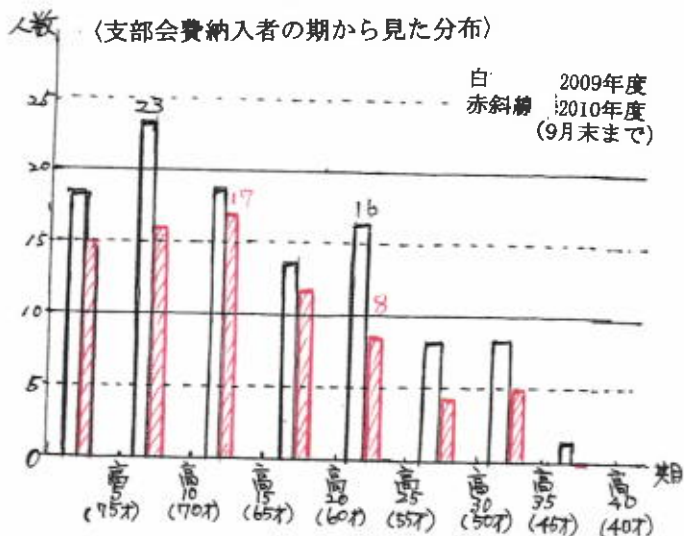


- ☆ 埼玉支部はクリスマス会は開きません。他支部のクリスマス会にお気軽にご参加下さい。



支部会費納入のお願い

今年度未納の方だけに振込用紙を入れました。一年分2000円です。現在230名の内78名頂いております。ありがとうございます。しかし年2回支部だよりを発行するには足りません。今のままでは来年は年1回の発行となります。皆様のご理解と御協力を御願いたします。



お知らせ

☆ 2011年「夏雲の集い」を埼玉支部担当により王子教会で行います。埼玉支部会員の梅宮玲子さん(天野)高24が シャンソン「ヒロシマ」を歌って下さる予定です。又、高田三郎さん(詞曲)の「平和の祈り」を希望者の方々にコーラス演奏したいと思います。“神よ あなたの平和のために私のすべてをもちいて下さい・・・アメン”という歌い易い曲です。一度音合せも致します。ご希望の方々に楽譜をお送りしますのでご連絡下さい。

清水 090-5587-2393

北谷 049-264-6751

☆ 関東ブロック主催「広島女学院創立125周年を祝う会」を2011年秋に開催します。詳細は次号でお知らせします。皆様お楽しみに！！

創立 125 周年へ
Hop-Step-Jump
2009 2010 2011

